

令和2年度 公開調査研究発表会

【日時】 令和2年11月18日（水） 13:30～17:30（受付13:00～）

【場所】 農林水産消費安全技術センター大会議室

（さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎検査棟7階）

参加費：無料

定員：30名（先着順）

※新型コロナウイルス感染症対策のため、例年より定員を減らしております。

ご来場の際は、マスクの着用、入場時の手指消毒及び検温にご協力お願い致します。

<講演>

14:35-15:05 簡易迅速な遺伝子検査技術について

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門

食品分析研究領域 信頼性評価ユニット 上級研究員 高畠 令王奈氏

<発表>

◇発表15分 質疑応答5分

<調査研究発表>

13:35-13:55 汚泥肥料の連用によるカドミウム等の土壌への蓄積，作物への吸収試験

13:55-14:15 農薬の土壌深度別の分布量と作物吸収量の関係

14:15-14:35 サルモネラの検査法の適用範囲を成型ジャーキー及び素材乾燥ジャーキー（ハードタイプ及びソフトタイプ）に拡大するための妥当性確認

15:05-15:25 コメ品種判別におけるmultiplexPCR法の検討

<休憩>

15:40-16:00 ニンジンの元素分析及び安定同位体比分析による産地判別検査法の開発

16:00-16:20 アサリ・シジミの画像解析による原産地スクリーニング判別検査法の開発

16:20-16:40 安定同位体比分析によるブドウジュースの原料原産地判別法の検討

<その他発表>

16:40-17:00 ほうれんそう中のルテイン定量法の妥当性確認と国際規格化

17:00-17:20 ハトムギおよびソバ中のフザリウム毒素一斉分析法の妥当性評価

（会場へのアクセス）

お越しの際は公共交通機関のご利用をお願いします。

J R 高崎線、宇都宮線、京浜東北線「さいたま新都心駅」より徒歩8分

※さいたま新都心駅には、特急、快速、湘南新宿ラインは停車しません。

J R 京浜東北線「与野駅」より徒歩10分

※与野駅は京浜東北線のみ停車します。

J R 埼京線「北与野駅」より徒歩10分

※北与野駅には通勤快速は停車しません。

※ 合同庁舎検査棟に入館する際には、正面玄関（3階）受付において受付票の記入と身分証明書等の提示が必要になります。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。



独立行政法人 農林水産消費安全技術センター(FAMIC)
本部表示監視部技術研究課あて

FAX番号:048-600-2373

令和2年度公開調査研究発表会参加申込書

参加者氏名		
勤務先・所属団体名		
所属部署名		
連絡先	電話	
	F A X	
	E-mail	

<参加申込み方法>

参加を希望される方は、以下のいずれかの方法で、11月6日(金)までにお申込みください。

1 FAMICホームページからの申込み

FAMICホームページにアクセスし、参加登録フォームからお申込みください。

<http://www.famic.go.jp/event/index.html> (ホーム>行事・講習会等>本部)

2 F A X又はEメールによる申込み

FAX申込書(この用紙)をご利用いただくか同様の内容を記載の上、次のあて先までお申込みください。

表示監視部 技術研究課 FAX:048-600-2373 Eメール:kenkyu@famic.go.jp

※ ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、本発表会の運営以外の目的で使用することはありません。

問い合わせ先

独立行政法人農林水産消費安全技術センター

表示監視部 技術研究課 (担当:坂井田・浅野)

TEL:050-3797-1851 FAX:048-600-2373